

第33回全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会

共同主催	日本スナイプ協会、中部スナイプ協会
公認	(公財)日本セーリング連盟 (公認 申請中)
協力	愛知県ヨット連盟 中部実業団 ・ 中部学生ヨット連盟
大会期日	2018年 6月8日(金)～6月10日(日)
開催地	豊田自動織機海陽ヨットハーバー (愛知県蒲郡市)

【レース公示】

1 規則

- 1.1 本大会は、「セーリング競技規則2017-2020」(以下RRS)に定義された規則を適用する。
- 1.2 現行のSCIRA「国内・国際選手権大会運営規定」、日本スナイプ協会規定の「国内におけるディード オブ ギフト(表彰規定)」を適用する。全日本マスターズのディード オブ ギフトはレース公示に添付する。
- 1.3 RRS30.4は適用しない。

2 参加資格

- 2.1 本大会には以下の条件すべてを満たす、スナイプ級の艇が参加出来る。
- 2.2 (a) スキッパー・クルー共に、日本国籍を有する2018年 SCIRA会員であり且つJASF会員である事。
(b)艇体及びセールは、クラス規則、RRS規則に適合し、2018年度計測に合格していること。
(c)申込み人員は各艇3名以内とし、スキッパーの交代は認めない。
- 2.3 参加者は大会の年に45歳以上のスキッパーで、クルーとの合計年齢が大会の年に80歳以上であること。
- 2.4 参加資格のある選手は所定の参加申込書を完成させ、下記事務局宛に電子メール又は郵送で送付によりエントリーでき、5月20日までに参加料を振り込む事により完了させることが出来る。

【参加申込書送付先】

〒473-0924 愛知県豊田市花園町小泉8-5 全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会事務局 内山 貴宣 e-mail : chubu.snipe@gmail.com 携帯:090-1562-7739

3 参加料

参加料については¥28,000/チームを5月20日(金)までに指定の口座に振り込むこと。

- ヨットハーバー使用時に発生する「艇置き料」や「水道使用料」は含まれない。

【振込先】

三菱東京UFJ銀行 豊田南支店(店番408) 普通 0172575 (口座名義) 中部スナイプ協会 代表 内山 貴宣 (ウチヤマ タカノブ)

4 日程

4.1	6月8日(金)	12:00~16:00	大会受付・計測	クラブハウス西棟
	6月9日(土)	08:00~10:30	大会受付・計測	クラブハウス西棟
		11:00~11:30	開会式・選手プリーフィング	クラブハウス前
		12:30	第1レース予告信号	
	18:00~20:00	レセプション		
6月10日(日)	09:00	選手プリーフィング		
	10:00	その日最初のスタート予告信号時刻		
	15:00	閉会式		

※ 6月10日(日)については、12:30を超えて予告信号が発せられることはない。

- 4.2 (a) 参加選手は大会本部で6月9日(土)の10:30までに受付を完了させなければならない。
(b) 受付時に計測証明書及び水域で発行される日本スナイプ協会会員登録証又は会員登録書とJSAF会員登録証及びその控えを確認する。参加申込み時に計測証明書及び各会員証のコピーを提出した場合は受付時の提出を省略することができる。
※JSAF会員登録証は、「JSAF会員登録・更新」サイトで表示させた会員証を印刷することが可能。
- 4.3 本大会は5レースを予定する。
- 4.4 各日のレース数はレース委員会の裁量によるものとし、3レース/日を超えて実施されることはない。

5 計測

- 5.1 すべての艇は艇体及びセールが、各水域で2018年の年度計測に合格しており、艇体については2018年クラス・デコールを正しく艇体に貼付してあること、使用するセールは2018年登録された艇番号のセールであること。公式計測員のサインと日付を確認する。
- 5.2 全ての艇は、有効な計測証明書を持参すること。またテクニカル委員会の裁量で、いつでも計測の対象となる。
- 5.3 セールは、1チーム2セットまで計測できる。
- 5.4 年度計測を実施していないセール及び艇は事前に申告(参加申込書)した上で、受付終了時間までに公式計測を受けること。 計測日時 6月8日(金)14:00~ 6月9日(土)10:30 @艇庫
計測料 セール3000円/セット 艇体5000円/艇

6 帆走指示書

- 6.1 帆走指示書は、6月8日(金)、9日(土)の大会受付にて配布される。

7 コース

帆走するコースは現行のSCIRA公式ルールブックに記載されたコースを適用する。
詳細は帆走指示書にて指示をする。

8 得点

- 8.1 本大会は1レース以上の実施にて成立とする。
- 8.2 艇のシリーズ得点は、完了したレースが4レース以下の場合、全レースの合計得点とし、5レース完了した場合最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。これはRRS付則A2を変更している。

9 支援艇

- 9.1 全ての支援艇は受付時に登録を行い、大会期間中は「識別旗」が割り当てられる。
- 9.2 支援艇を持ち込む場合、ハーバーに必要な手続きを搬入時に行い、「艇置き料」及び「給水料」を支払うこと。

10 安全規定

競技者は、海上においては適正な浮力※を有するライフジャケットを着用しなければならない。

これはRRS40の変更である。 またライフジャケットは以下を満たしていること。

※ ISO1402-5 レベル50の表示があり(浮力50N≒浮力4.9Kg)を満たしている事。

又は「桜マーク」が付いている事。

11 賞

- 11.1 優勝チームには優勝杯が授与される。優勝杯については次年度返還することとする。
- 11.2 以下のディビジョンの1位から3位を表彰する。(年齢は何れも大会の年での年齢)

Apprentice Master Division (45～54歳)

Master Division (55～64歳)

Grand Master Division (65～74歳)

Legend Division (75歳以上)

Family Division (直族・婚族で2親等のチーム)

12 後続大会への参加資格

優勝者チームのスキッパーには「第71回 2018年全国日本スナイブ級ヨット選手権大会」への

参加資格が与えられる。 ※全日本選手権(福岡市ヨットハーバー@小戸) 大会日程：8/21～8/26

13 責任の否認

競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4「レースをすることの決定」を参照。

大会主催者は、大会期間中及び前後の物損・死傷等についての一切の責任を負わない。

14 保険

競技者は、有効な第三者賠償責任保険に加入すること。

15 その他

- ・ 艇の搬入、搬出については事前に海陽ヨットハーバーに連絡の上、各自で手続きをすること。
- ・ シリーズ期間中の競技者の肖像権は主催団体に帰属する。
- ・ シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は、主催団体のHPIにアップされる場合がある。

SCIRA代表者 日本スナイブ協会理事長 西村孝司

NRO 日本スナイブ協会理事 吉留容子

16 問合せ先

レースに関するお問い合わせ

日本スナイプ協会 中部水域理事 内山貴宣 [e-mail:chubu.snipe@gmail.com](mailto:chubu.snipe@gmail.com)
携帯:090-1562-7739

搬入搬出のお問い合わせ

豊田自動織機 海陽ヨットハーバー 蒲郡市海陽町1-7 〒443-0014
TEL 0533-59-8851 FAX 0533-59-8185

***** 以下はレース公示に含まない一般情報である *****

大会役員 大会会長 日本スナイプ協会会長 渡部 洋介
プロテスト委員長 愛知県ヨット連盟審判委員会 古川 裕之
計測委員長 日本スナイプ協会計測委員長 百済 信彦

自艇の持込み・チャーター艇

艇の搬入、搬出については事前に海陽ヨットハーバーへ問合せ、各自で手続きを実施すること。

ハーバー使用料

参加料には、大会前後及び期間中の①バース代・②水道使用料は含まれていない為、各自で清算のこと

①搬入艇の場合は、艇置料(バース代)が必要となります。

デングイー:950円/日 コーチボート:1500円前後/日(全長により異なる)

②出艇の際には出艇申告&給水料が必要となります。(レース当日の申告不要ですが、給水料は必要)

給水代 艇:150円/回 コーチボート:300円/回

賠償責任保険

加入例として「スポーツ安全保険」(掛金2000円弱/年)にて加入することも出来ます。

詳しくはスポーツ安全協会HPをご参照ください。

レセプション

選手(2名/チームまで)のレセプション費用は参加料に含まれるが、それ以外の方の参加費用は別途です。

『3000円/人』 参加申込書に追加人数を記入し、申し込みください。

宿泊 主催者は大会期間中の宿舎斡旋は行いません。

参考(宿泊問合せ先)

平野屋	三谷	0533-68-5161	ホテル竹島	竹島	0533-67-7439
ホテル明山荘	三谷	0533-68-4645	蒲郡ホテル	三谷駅北	0533-68-1300
松風園	三谷	0533-68-6611	王将	蒲郡駅南	0533-69-6527
ひがきホテル	三谷	0120-69-4111	中村屋	蒲郡駅南	0533-68-3921
三長旅館	三谷	0533-68-3145	蒲郡ホテル	三谷駅北	0533-68-1300
サンヒルズ三河湾	三谷	0533-68-4696	オレンジペンション	大塚	0533-59-7956
海陽閣	三谷	0533-69-5335	HOTEL AZ 愛知蒲郡	大塚	0533-58-2000

国内におけるディードオブギフト

“全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会” 実施規定

- 1. 大会名称** : 全日本スナイプ級ヨットマスターズ選手権大会
2. 主催 : 日本スナイプ協会
3. 表彰 :
A : 全日本マスターズ優勝スキッパーには、優勝杯（篠田 陽史杯）が授与される
B : Apprentice Master Division優勝スキッパーには、優勝杯（栗田 二郎杯）が授与される
C : Master Division優勝スキッパーには、優勝杯（江差町杯）が授与される
D : Grand Master Division優勝スキッパーには、優勝杯（Antonio Roquette&平田 克己杯）が授与される
E : Legend Division優勝チームには、優勝杯（古賀 誠次杯）が授与される
F : Family Division優勝チームには、優勝杯（種田 一郎杯）が授与される
*Aはすべての参加選手に権利がある
- 4. 参加資格** : スキッパー・クルー共に日本国籍を有するSCIRA会員。
A : 大会の年に少なくとも45歳以上のスキッパーであること、クルーとの合計年齢が80歳以上であること
B : 大会の年に少なくとも45歳以上55歳未満のスキッパーであること
C : 大会の年に少なくとも55歳以上65歳未満のスキッパーであること
D : 大会の年に少なくとも65歳以上75歳未満のスキッパーであること
E : 大会の年に少なくとも75歳以上のスキッパーであること
F : 親等図にて直族・姻族の2親等のペア(チーム)であること
B～Fは、Aの条件も合わせて満たしていること
- 5. 参加控** : 特に制限無し。
6. 大会条件 :
・4レース以上を予定とし、3レース/日を超えては行わない
・大会は1レースを以って成立とする
・風速が準備信号前に8m/sを越えた場合には、レースが行われることはない
・使用するコースは、風上/風下コース(3m/s～4m/s) & オリンピックコース(5m/s～7.5m/s)とする
・レース所要時間は45分から60分以内が望ましい
- 7. 上位大会への参加資格:**
Aの全日本マスターズ優勝スキッパーには当該年度の全日本スナイプ級ヨット選手権大会への出場資格が与えられる。
- 8. その他** : これらの優勝者杯は、優勝者の責任で次年度に返還されなければならない。

制定 . 2005年9月22日

改訂 . 2017年3月 1日